

# ピョン太郎

作曲作歌

大和田愛雄



- |   |        |       |     |     |     |     |
|---|--------|-------|-----|-----|-----|-----|
| 1 | オイケノ   | ピョントロ | サンハ | ピョン | ピョン | ピョン |
| 2 | モウイッペン | ジヨウ   | ヅニ  | ピョン | ピョン | ピョン |
| 3 | オトモダチヲ | ヨンデ   | キテ  | ト   | ビマ  | セウ  |
| 4 | モウヒトリ  | ヨンデ   | キテ  | ト   | ビマ  | セウ  |



- |   |    |     |    |     |     |     |     |
|---|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | カア | サント | イツ | シヨニ | ピョン | ピョン | ピョン |
| 2 | コン | ドハ  | ヒト | リデ  | ピョン | ピョン | ピョン |
| 3 | ミン | ナデ  | イツ | シヨニ | ピョン | ピョン | ピョン |
| 4 | ミン | ナデ  | イツ | シヨニ | ピョン | ピョン | ピョン |

## ピョン太郎

1、お池のピョン太郎さんは

ピョン／＼／＼

お母さんと一緒に

ピョン／＼／＼

2、もう一ぺん上手に

ピョン／＼／＼

今度は獨りで

ピョン／＼／＼

3、お友達を呼んで来て

飛びませう

みんなで一緒に

ピョン／＼／＼

4、もう一人呼んで来て

どびませう

みんなで一緒に

ピョン／＼／＼

# ピヨン太郎カルタニ就いて

女子師範附屬幼稚園 野尻てつ子

私共の幼稚園に於て、今度ピヨントロ歌留多といふものをこしらへて見ました。之に就いては、主事平田華藏先生の御懇切なる御指導をうけ、又私と共にこの幼稚園に御出でになる方々の御助けを受けて、やつと此の程出来上りましたのでございます。

私が皆様に代つてお話申上げるのは、誠に僭越に存じますが、一般社會の子供の教育に従事してゐられる方々の御批評も受けたいと存じ、左に少しばかりこの歌留多の内容を述べさせて頂きます。

子供は歌留多類を大層好みますもので、私共の幼稚園の子供でも、「先生歌留多を借して下さい」、と絶えず云はれますのでございます。今子供向きの歌留多としては、種々出来て居るものもございいますが、内容がむづかし過ぎたり、或は子供に適さないものであつたりしてゐるのを、誠に遺憾に思つて居りました。こんな不適當な歌留多でも、子供等は、繪をつたつて、取つてゐるのを見て、これほど好むもの

ならば、何か適當なものはないか、と常々考へて居りました。

この時に、お茶の水女子高等師範附屬幼稚園で編輯して發行された、「幼兒に聞かせるお話」と云ふ本がございしますが、この中にあるピヨントロのお話は、何度子供に聞かせても、喜んでしてくれ〜と云ふのを見まして、このお話を歌留多に致したら、さぞかし子供たちに喜ばれるだらうと思ひ、工夫をして出来たのが、このピヨントロカルタでございます。

皆様はピヨントロのお話はとうに御存じでいらつしやいませうが、歌留多の文句を説明する上から、左にこのお話の梗概を話させて頂きます。このお話は一言にして云へば、蛙の生立ちの記とでも名づけ得べきものでありまして、三部に分れ、第一部には、お池の中の蛙のお家にオタマジャクシが生れ、それから足がはえて、小さい蛙になつたので、母親蛙は、この蛙の赤んぼに、びよん〜とぶことが上手にな

れるやうにと、ビヨントロさんと名づけました。第二部には、そのビヨントロさんが蛙の運動會へ出て、駆つこで一等賞を取つたお話、第三部はビヨントロさんがお池へ釣に行つた有様、これらがさながら人間のすることのやうに、面白い言葉で面白く描寫してゐるのでございます。

さて、ビヨントロカルタは、このお話の中から、文章をつくつたので、四十枚ありますが、「いろは」すべての文章は少し都合がわるくて、使ひ損ねたのや、濁音の出來たのは、残念に存じますが、内容の面白いのに免じて、許して頂きたいと存じます。

- (1) マツタロナチヒサイオタマジヤクシ
- (2) ボクモカアサンツレテツテ
- (3) リカウナビヨントロサンオルスシテ
- (4) キンギヨサンメダカサンアソビマセウ
- (5) アシガ四ツニナリマシタ
- (6) サアヒトリデトシゴラン
- (7) ビヨントロサンイイオナマヘ
- (8) ヘンナアシツキビヨントロサン
- (9) クサノナカヘトヨロコシテ
- (10) ミヅノナカラスウスウスウ

- (11) フタリデーショニビヨンビヨン
- (12) モウヒトリヨシキテトビマシヨウ
- (13) カヘルノシンブンヨシマシ
- (14) ノハラデカヘルノウンドウクワイ
- (15) チラレナイホドウルシイナ
- (16) スキトウサゲテオベントモツテ
- (17) ブーカブーカドンドンドン
- (18) ムカフニハタガヒラヒラヒラ
- (19) ハナビガドーンポンポン
- (20) ソラウインドウクワイガハジマツタ
- (21) ゴウレイカケルハガマガヘル
- (22) ヨーイドーンビヨンビヨン
- (23) ナカナカミンナモハヤイノデ
- (24) イツビキニヒキサンビキヌイテ
- (25) セントウダイイチビヨントロサン
- (26) ラツバラフイテオイチ二三
- (27) ケンブツガヘルモオモシロサウ
- (28) レツヲタダシテオイチ二三
- (29) ツリザラモツテサカナツリ
- (30) オベントカアサンアリガタウ
- (31) テンニハオヒサマワラツテマス

(32) ドブントトビコミスウスウスウ

(33) ヤット一ビキツリマシタ

(34) ウナギダズキブンナガイナ

(35) エンヤラヤットヒキアゲル

(36) タクサンツレテウレシイナ

(37) ニガシテモラツテオホヨロコビ

(38) ユフヤケコヤケアシタテンキニナーレ

(39) メダモノオホキイビヨントロサン

(40) ヌレテモボクハコマラナイ

この四十枚の中、(1)から(12)まではビヨントロのお話の者一部から取り(13)から(28)まで十六枚は第二部から、(29)から(40)まで十二枚は第三部から取りました。

このビヨントロカルタの特徴とも申すべきところを左にあげて見ませう。

第一に、歌留多の文句に連結があり、四十枚合せれば一つのお話になつて、子供の頭に殘ることです。

第二、歌留多を取り易い爲めに、黄、青、赤、緑、橙の五色にわけて彩色してあります。それ故、子供等は、赤い方の札を讀んでゐる時は、赤い繪の札をさがせば必ずあると知つてゐますから、小さい子に

も取り易くなります。

第三、從來の歌留多は形が小さすぎましたから、

この歌留多は形を大きくして、繪も鮮明に、字も片假名で鮮明に大きく書く事に致します。

先づこんな所でございますが、文句も繪も私共素人の致しました事で、不十分でございます。唯今、フレーベル館で製造中でありませうから、出来ましたら方々に御送りして御めかけますから、御遠慮なく御批評下さいませ。

次に、ビヨントロの唱歌と遊戲を工夫致しましたから、此處に一寸述べさせて頂きます。唱歌の文句は左の通りです。(前掲音譜参照)

(1) お池のビヨントロさんはビヨンビヨンビヨン

母さんご一緒にビヨンビヨンビヨン

(2) もう一ぺん上手にビヨンビヨンビヨン

今度はひとりでビヨンビヨンビヨン

(3) お友達を呼んできてごびませう

皆で一緒にビヨンビヨンビヨン

(4) もう一人呼んできてごびませう

皆で一緒にビヨンビヨンビヨン

遊戯は左の通りです。

先づ圓形を作り圓心に向く。ピョントロとお母さんになる者を定めて圓形中に立たしむ。

(一) お池のピョントロサンは、(ピョントロはお母さんに兩手をひかれて飛ぶ用意をなす。圓形の者は手をとり池を作る)

(ロ) ピョンピョンピョン、(ピョントロのみ兩足で五回飛ぶ、一同拍手五回)

(ハ) 母さんと一緒に、(一同はお池を作り、ピョントロとお母さんはその儘で飛ぶ用意)

(ニ) ピョンピョンピョン、(兩人一緒に飛ぶ、一同拍手五回)

(2) (イ) もう一ぺん上手に

(ロ) ピョンピョンピョン、(イ) 及び (ロ) は (一) の (イ) 及び (ロ) に同じ

(ハ) 今度はひとりで (母さんと手をはなす、一同はお池をつくる。)

(三) ピョンピョンピョン、(ピョントロのみ飛ぶ、一同拍手)

(3) (イ) お友達を呼んできて

(ロ) ごびませう、(イ)、(ロ) はピョン太郎は

お母さんと手をつなぎ、圓列の中からお友達をつれてくる。)

(ハ) 皆で一緒に

(ニ) ピョンピョンピョン、(ハ) 及び (ロ) は前と同じ)

(4) (イ) もう一人呼んできて

(ロ) ごびませう。(皆で手をひいて圓形の中のお友達をもう一人よび来る)

(ハ) 皆で一緒に  
(ニ) ピョンピョンピョン (前と同じ)

はちあはせ

喜美ちゃん和三郎さんと鉢合せして二人共泣き出した。

幼稚園の先生が駆けつけた。そして言った。

「つよい子は泣かない、これつばかり痛くはありませんね。」

富美子さんが傍に来た。

「あら！痛いんでせう？」と小さい肩に小さい手をかけた。

和雄さんが通りがかつた。

「君、どうしたの？痛いんだね。何處ぶつたの？」と顔のぞき込んだ。